

マラナタキリスト教大学日本文学科の会話中における
コード切り替えとコード混合の分析
(社会言語学)

ラティ・ノフィアニ

1042018



日本文学科

文学科学部

マラナタキリスト大学

バンドン

2014

1. 序論

社会言語は町田（2004：128）によって、言語は社会の中に位置づけ、さまざまな社会的要因が言語の運用とどのように関わっているのかを考える分野である。社会言語学は話しているところにさまざまな言語を影響する。だれに話すかによって、例えば、上司、部下、同僚のだれに話すかによって言語変化する。7ディメンション社会言語学アブルチャエル（1995：7）によって、そのディメンションは：スピーカから社会的アイデンティティ、相手から社会的アイデンティティ、起こる所、方言的シンクロニックとディクロニック分析（時間を制限してや無制限するの社会方言）、社会階級によるスピーカの評価、社会方言の機能、社会言語学の研究は社会言語学の問題を乗り越えることに役に立つ（例えば通訳で、言語を学ぶ、尊敬形語になってそして言語の問題）。

社会言語学の中のコード切り替えとコード混合を説明する。この研究はマラナタキリスト大学日本語文学科環境でコード切り替えやコード混合の要因を理解するためである。

真田（1999：71）によると、コード切り替えとは、会話の途中で、句または文単位で起こる、ある言語から他言語へ移行である。コード切り替えは言語の違いの認識している、ある一定年齢以上の意識的な現象という点で、幼児の無意識なコード混合とは特別されている。また、コード切り替えができるには、ある一定以上の言語能力が必要という研究発表

もある。アブデュルチャエルによってコード切り替えの要因は五つある。
スピーカー、相手、三人目が会話に参加して、また言語も尊敬形から普通
形になり逆に普通形から尊敬に変わることがある、話題が^{わだい}^か変わるそしてコ
ード切り替えの形式がある要素は言葉、句、節、文がある。

そしてロンマン（１９９１：１１２）によって、コード混合は同一の
文中の語彙レベルのみの移行特別して定義されている。コード混合言葉は
ほかの言葉置き換えることができない。コード混合もまた言語も尊敬形か
ら普通形になって逆に普通形から尊敬に変わることがある。コード混合の
形式がある。要素は言葉、句、節がある。

2. 本論

1.1 コード切り替え

場所 : 事務所のマラナタキリスト大学日本語文学科

語 : インドネシア語、日本語とスンダ語

時間 : 午前11時、木曜日2013年08月22日

^{さんかしゃ}
参加者 : ウディンさん（事務職員）、アニスさん（大学生）と わたなべさん（先生）。

話題 : Makan

ウディンさん : *Anis, tos tuang teuacan?*
(Anis sudah makan belum?).

アニスさん : *Teuacan, abdi bade aya peryogi sareng Bu Rika.*
(Belum, saya mau ada urusan ke Bu Rika).

(Tiba-tiba datang Pak Watanabe dan Anis langsung beralih bahasa menggunakan bahasa Jepang).

アニスさん : わたなべ先生はもう食べましたか。
(Pertanyaan diajukan kepada Pak Watanabe)

わたなべ先生 : はい、もう食べました。

そのデータによってスピーカは事務職員のウディンさんである。ウディンさんとアニスさんあまり話さないので丁寧形のスンダ語で話す。アニスさんとわたなべさんはウディンさんの相手である。アニスさんは七学期の大学生である。そしてわたなべさんはマラナタキリスト大学で日本人の先生である。わたなべさんは大卒である。

その会話は事務所に起こった。話し方はだれかに迷惑しないように小さな声でしゃべりする。わたなべさんはアニスさんやウディンさんに
ふつうけい
普通形の日本語を使った。

三人目が会話に参加したのでコード切り替えが起こった。スンダ語から日本語になる。わたなべさんはスンダ語がわからないのでアニスさんは日本語で話す。

コード切り替えは文にある。その文は“わたなべ先生はもう食べましたか”。それから“はい、もう食べました”。

1.2 コード混合

場所	: 教師室のマラナタキリスト大学日本語文学科
語	: インドネシア語と日本語
時間	: 午前09時、木曜日2014年04月21日
さんかしや 参加者	: スリさん（先生）とアウリアさん（大学生）
話題	: Bimbingan skripsi tentang 時
スリさん	: Saya tidak mengerti sama data 時 kamu yang ini maksudnya apa, kamu menjelaskan apa?
アウリアさん	: Jadi 時 menunjukkan waktu pada situasi sebelum, sesudah maupun waktu pada situasi yang bersamaan, seperti itu 先生.
スリさん	: Tuh kan, kamu sendiri juga bingung. Ini kamu salah mengartikan maksudnya. Di sini 時 menyimpulkan suatu kondisi atau keadaan yang terjadi pada induk kalimat entah itu sebelum, sesudah maupun pada waktu yang bersamaan. Pasti 時 selalu menunjukkan dua kondisi kan? Nah misalnya わたしは勉強したとき彼女が来る. Mana yang lebih dulu terjadi?

アウリアさん : 勉強、先生 *soalnya kan bentuk ~た, lampau.*
スリさん : *Nah, kan sebenarnya kelihatan mana yang terjadi lebih dulu walaupun kejadiannya bersamaan.*

スピーカは院卒のスリさんである。スリさんはアウリアの理論のことがわかるのでアウリアさんに説明するとき日本語とインドネシア語を使ってコード混合が起こった。相手は大学生の八学期のアウリアさんである。アウリアさんは「場合と時」の違いを研究している。

この会話は教師室で起こった。状態はスリさんとアウリアさんは指導しているのでその話は二人だけ聞こえる。スリさんはアウリアさんに普通形の日本語を使った。コード混合起こる理由は大学生と先生が日本語をわかるのでたがいに理解することができる。

コード混合は言葉にある、“時”と“先生”。句は“勉強、先生”、“～た”。そして節は“わたしは勉強した時彼女が来る”。

1.3 コード切り替えとコード混合

場所 : H 3 B 1 1 の教室のマラナタキリスト大学日本語文学科
語 : インドネシア語と日本語
時間 : 午後 2 時、木曜日 2 0 1 3 年 1 1 月 0 2 日
参加者^{さんかしや} : マリサさん（先生）、アルドとグレスさん（大学生）
話題 : Mata kuliah 日本史

マリサさん : Kalau kristen itu banyaknya masuk dari pintu arah selatan di sini disebutkan ながさき daerah yang namanya しまばら. Nah disitu banyak petani-petani juga yang menganut ajaran kristen dan muncul yang namanya いっき *ikki*. *Ikki* ini dikepalai oleh seorang anak muda yang dikenal dengan nama あまくさしろう di sini dituliskan いっきぐんのリーダーとして sebagai pimpinan dari いっきぐん kelompok いっき tadi. Berhubung yang namanya いっき itu sifatnya memang yang menentang pemerintah kan, ya pada dasarnya sih kelompok kristen yang di pimpin oleh あまくさしろう ini di tumpas sama *keshogunan*.

アルドさん : *Keshogunan*? Sama siapa?

マリサさん : Sama pihak しょうぐん . Ya, pastinya si あまくさしろう ini mati. Disini, kenapa とくがわ sangat menentang masuknya ajaran kristen? Apa sih yang mengganggu dari ajaran kristen itu?

グレスさん : Karena tidak ada kasta.

マリサさん : Ya, tidak ada kasta. Tokugawa menerangkan sistem 身分 sistem strata sosial sedangkan dalam ajaran tersebut gak ada semua orang sama , kemudian 一番えらいのは。一番えらいポジションは。 yang paling えらい, 一番上のポジションは。一番上はだれ。

グレスさん : Tuhan Yesus

マリサさん : Itu kan dalam ajaran kristen ya, berarti Tuhan Yesus, かみさま ya, sedangkan dalam filosofinya しょうぐん, 一番えらいのは。 Semua orang harus tunduk kepada しょうぐんですよ. Nah itu yang membuat ga klop sama ajaran kristen.

スピーカは院卒のマリサさんである。マリサさんは歴史が分かるので大学生に説明する時日本語を使って、コード切り替えとコード混合が起こった。相手は大学生の五学期のグレスさんと四学期のアルドさんである。

その会話は教室で起こった。話し方はほかの教室に迷惑しないように一室だけ聞こえる。マリサさんは普通形の日本語を使った。

コード混合は言葉にある、“いっき”、“しょうぐん”、“身分”、“神様”、そして“リーダー”。句は“いっきぐん”と“いっきぐんのリーダー”。それから節は“しょうぐんですよ”。

コード切り替えも節にある、“いっきぐんのリーダとして”、“一番えらいのは？ “、” 一番えらいポジションは？ “、” 一番上のポジションは？ “、それから” 一番上はだれですか？ “。

3. 結論

マラナタキリスト大学の日本語文学科に会話を起こった要素のコード切り替えは言葉、句、節と文、それから要素のコード混合は言葉、句と節である。そしてコード切り替えが起こった要因は、スピーカは大体先生方であって、三人目が会話に参加することで、話題が変わった。またコード混合はスピーカーは大体大学生達であって、ほかの言葉置き換えることができない（日本語の言葉）、また言語も尊敬形から普通形になりました逆に普通形から尊敬に変わることがある。

コード切り替えとコード混合のほかの要因もある。それはマルチリンガルのスピーカーや相手を話せて、場合と場面に影響する。

DAFTAR ISI

HALAMAN JUDUL

HALAMAN PENGESAHAN

HALAMAN PERNYATAAN ORISINALITAS

PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI

KATA PENGANTAR i

DAFTAR ISI iii

BAB I PENDAHULUAN 1

1.1 Latar Belakang Masalah 1

1.2 Rumusan Masalah 8

1.3 Tujuan Penelitian 8

1.4 Metode dan Teknik Penelitian 8

1.5 Organisasi Penulisan 10

BAB II KAJIAN TEORI 12

2.1 Sociolinguistik 12

2.2 Alih Kode 17

2.3 Campur Kode 24

(Lanjutan)

BAB III ANALISIS ALIH KODE DAN CAMPUR KODE DALAM PERCAKAPAN DI LINGKUNGAN JURUSAN SASTRA JEPANG UNIVERSITAS KRISTEN MARANATHA	28
3.1 Percakapan di Kelas	28
3.2 Percakapan di Ruang Dosen	41
3.3 Percakapan di Tata Usaha	52
BAB IV KESIMPULAN	60
DAFTAR PUSTAKA	63
LAMPIRAN I	
LAMPIRAN II	
SINOPSIS	
RIWAYAT HIDUP PENULIS	